

震度

地震ハザードマップの説明

- このマップは、本市が平成26年2月に公表した南海トラフで発生する地震の被害想定をもとに、市内各地で想定される震度や液状化の可能性などを示したものです。
- 南海トラフにおいて千年に一度あるいはそれよりももっと発生頻度が低いが、仮に発生すれば甚大な被害をもたらす地震として「あらゆる可能性を考慮した最大クラス」の地震を想定しています。

震度の説明

震度	状況
7	揺れにほんろうされ、はないと動くことができない。立っていることができず、飛ばされることもある。
6 強	立っていることが困難になる。
6 弱	大半の人が、物につかまらないと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。
5 強	大半の人が、恐怖を覚え、物につかりたいと感じる。
5 弱	

